

H29年 地区懇談会アンケート

沼津市立愛鷹中学校

PTA会長 西山尚幸

3年学年部部長 庄司さとみ

学校長 鈴木誠

去る10月13日(金)に地域の方にもご参加いただき、先生、保護者を交えて地区懇談会を開催しました。今回は家庭教育支援員の鈴木先生の講話の後、4～6名ごとのグループに分かれ意見交換を行う形式で行いました。後半のグループ討議では「あなたならどうする?～思春期の子どもへの声かけ～」をテーマに、タブレットを使用する約束の時間を過ぎてもやめないことを注意したところ「うるせえ!」と2階へ上がってしまったわが子との場面について、とても活発な意見交換をすることができました。参加された方のアンケートを抜粋ですがご紹介します。

参加された皆様、ありがとうございました。

* あなたのグループではどんな話が出ましたか?

- ・スマホを使う場合の決まりを作り、守れなかった時の罰をどうするかを子どもと一緒に考えたほうがよい。縛るのではなく、妥協点を見つけることが大事。
- ・低学年では比較的約束が守られるが、学年が上がるにつれて破られてしまう。注意するタイミングは難しい。スマホ、タブレットが正しく使われればおおいにプラスになる。
- ・基本思春期の子どもには干渉せず本人の意思に任せる。親は放っておくのではなく、見守る。
- ・思春期はもがき、独り立ちしようとしているとき、本人だってわかっているのに、言われると「うるせえ!」としか言えないとき。
- ・思春期の子供は素直に話すことができず、気持ちの裏返しで憎まれ口を叩いてしまう。受け取る側もそのまま受け取らないで、頭の中で意味を変えると気持ちが楽になる。

* 地区懇談会に参加しての感想をお願いします。

- ・普段は関わらない方とディスカッションできて楽しい時間を過ごした。
- ・意見がどんどん出て時間が足りないくらいだった。
- ・充実した話し合いができた。今後も子供たちのために、地域、家庭で協力しながら見守っていきたい。
- ・中学生男子、反抗期まっただ中で困ることばかりだが、自分とは違う対応の仕方など教えていただき、助かった。実際に行っていきたい。
- ・小、中学生ともコミュニケーションが取れて優しく怖いおばさんになっていきたい。
- ・来年もこのような楽しい有意義な会にしてもらえたらと思う。
- ・右脳型、左脳型など自分がどのタイプか、また自分と違うタイプの方がいることを改めて認識できて面白い講話だった。
- ・いろいろな方の話を聞けて目からうろこが落ちた気がした。自分の悩みを聞いてもらい、とてもうれしかったし、他の方の話を聞けて参考になった。いつもは人前で自分の家の話をしないのではじめは不安だったが、とても楽しくうれしかった。また参加したい。